

ひだかしんきん 地区内経済概況



***** 目 次 *****

業種別総括	28年9月
概 況	1
漁業・水産加工業	2
農業・軽種馬生産業	3
建設業	3
木材・製材業	4
卸・小売業・観光	4
倒産・雇用状況	5
そ の 他	5
地区別・業種別概況	6～8
指 標	9～10
トピック	11
インフォメーション	12

《業種別総括》

概況

28年9月

〔漁業〕

- ・ 9月の総水揚げは、漁獲量、漁獲金額ともに前年を大きく下回った。定置、イカ、昆布の漁獲量が大幅に減少した。イカ漁は広尾の水揚げが大きく減少した。秋鮭は全地区で減少、特にえりも地区は前年同期比で、漁獲量は3%、金額は4%強と極端な不漁となっている。

〔農業・軽種馬生産業〕

- ・ 浦河町野深で稲刈りが始まった。今年は7月末から8月にかけて大雨や台風が相次ぎ生育が心配されたが、生産農家では「平年並みの作柄が確保できた」と胸をなでおろしている。ひだか東農協管内（浦河～えりも3町）で1番早く13日から稲刈りを始めた。

〔建設業〕

- ・ 町発注工事（新ひだか～広尾地区）の月中発注額は691百万円で前年を1,558百万円下回った。
- ・ 日高管内における国・道・町発注公共工事の月中請負金額（北海道建設業信用保証株の保証請負金額）は2,119百万円で前年を120百万円下回った。
- ・ 月中建築確認申請件数（新ひだか～広尾地区）は、12件で前年を1件上回った。

〔卸・小売業・飲食業〕

- ・ えりも町でヘリコプター遊覧発着点の旧目黒小中校舎を再利用した町営食堂がオープンした。10月末までの期間限定で地元食材を使ったメニューを提供した。
- ・ 静内御幸町の町有施設「ピュア」1階に16日、食品スーパー「ピュア マルシェ」と軽食・喫茶店「ピュア カフェ」がオープンした。4年9ヶ月ぶりに誕生した核店舗の門出を多くの買い物客が祝福した。

〔観光・その他〕

- ・ 旅行会社シービーツアーズ（札幌）が日高振興局などと実施している札幌発着の「ひだか応援特別バスツアー」が、本年度も新冠町を巡る「ザ・新冠三昧！」から始まった。
- ・ 厚生労働省は今年度中に100歳を迎える長寿者数を発表した。日高管内は28人（前年度比3人増）。15日の「敬老の日」記念行事として、内閣総理大臣から祝状と記念品（銀杯）が各町長などを通じて贈られた。管内の100歳以上の高齢者は50人で、新ひだか町17人、浦河町9人、新冠町8人、日高町6人、えりも町4人、平取町と様似町が3人となっている。

〔雇用〕

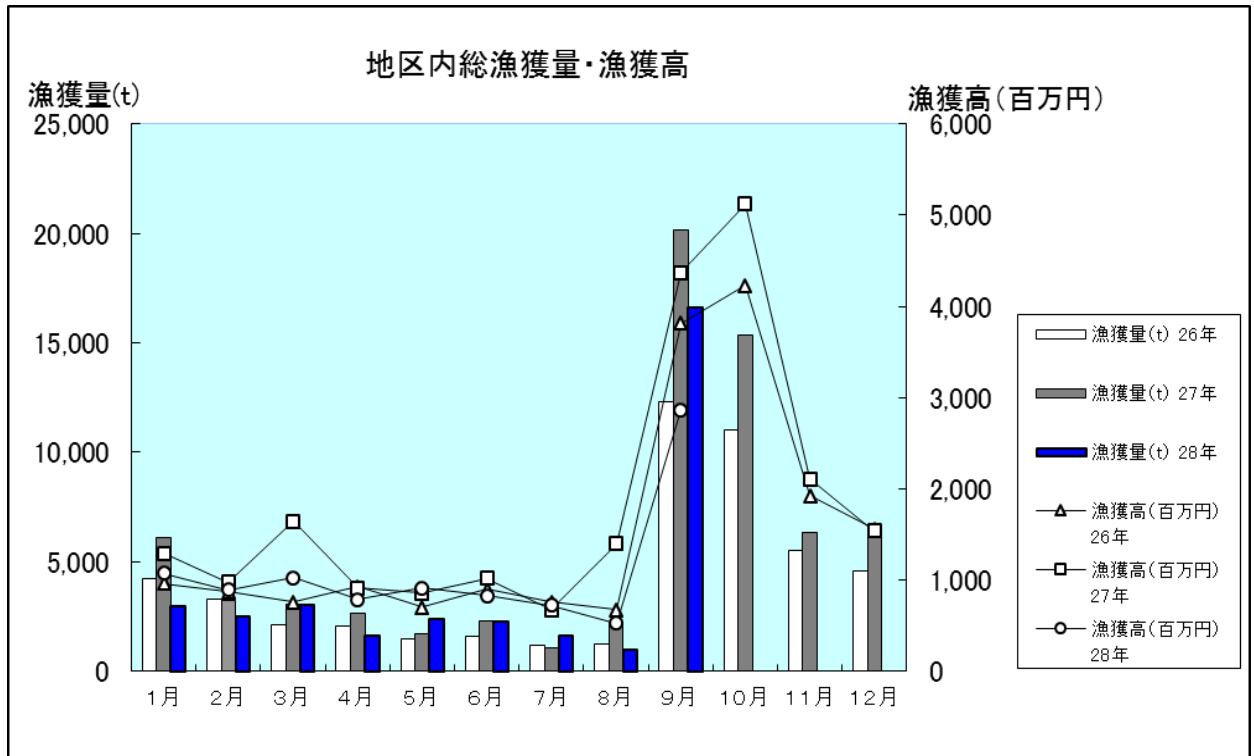
- ・ 浦河地区と全道の月間有効求人倍率は前年に比べ、浦河地区、全道ともに前年を上回った。

〔総括〕

- ・ 漁業は、漁獲量、漁獲額共に前年を大幅に下回った。定置漁、イカ漁が大幅に減少した。軽種馬生産業は、今年度3セール全てで記録更新となり今年度最後の10月開催、「オータムセール」に期待している。建設業の月中請負金額（北海道建設業信用保証株の保証金額）は前年を下回った。食料品販売はコンビニが自社ブランド商品の売上が順調だが、一般小売店の売上は伸び悩んでいる。家電販売は季節の変わり目で売上は前年並みで維持した。衣料販売は秋物衣料に商品の入替えをしているが消費者の購買力弱く動きは鈍く、売上は横ばいとなっている。自動車関連では車輛販売が引続き鈍い動きとなった。地区内景況は建設業の工事減少、漁業は昆布漁の不調、秋鮭が極端な不漁となっており、個人顧客の購買力低下が伺われ、総体的に鈍い動きとなった。

漁業・水産加工業

〔沿岸漁業〕 秋鮭、タコ、カレイ、ツブ、昆布漁等。〔沖合い漁業〕 底曳き、イカ、サンマ漁等。
 総漁獲量 16,605 t・金額 2,866百万円（前年同月比3,567 t減・1,500百万円減）。



定置網漁	1,083 t	570 百万円	(同 3,438 t減	・ 1,529 百万円減)
イワシ漁	9,301 t	330 百万円	(同 84 t減	・ 57 百万円減)
カレイ漁	46 t	33 百万円	(同 1 t増	・ 16 百万円増)
タコ漁	101 t	47 百万円	(同 46 t増	・ 21 百万円増)
ツブ漁	161 t	220 百万円	(同 7 t減	・ 15 百万円増)
イカ漁	725 t	407 百万円	(同 813 t減	・ 205 百万円減)
サンマ漁	376 t	81 百万円	(同 128 t増	・ 16 百万円増)
底曳き網漁	3,981 t	455 百万円	(同 442 t増	・ 6 百万円増)
昆布	487 t	615 百万円	(同 153 t増	・ 201 百万円減)
その他	344 t	108 百万円	(同 5 t増	・ 16 百万円増)

- 9月の総水揚げは、漁獲量、漁獲金額ともに前年を大幅に下回った。秋鮭、イカの漁獲量が大幅に減少したのが要因。秋鮭は全地区で不漁となっており前年比3,438 t減少している。特にえりも地区は極端な不漁となり大幅に減少した。イカ漁は広尾の水揚げが減少している。道は9月5日現在の台風10号の水産被害をまとめた。全道で634件となり、日高管内は327件と全体の半数を占めた。昆布干場の砂利流出は新ひだか町で全体の7割近い129件が確認された。このため、新ひだか町静内の入船地区、春立地区が漁期途中で昆布漁の打ち切りを決めた。また、秋鮭漁が始まっているが、9月30日現在の漁獲量は前年に比べ8割減、金額は4分の1ほどと極端な不漁が続いている。特にえりも岬から庶野までの岬以東海域では漁獲量は前年の3%、金額も同4%強となっている。海水温の上昇が要因とされている。

(対象は新ひだか、浦河、様似、えりも、広尾の各地区) (「t」はトンを表しています)

農業・軽種馬生産業

〔軽種馬生産業〕

- ・日高管内の軽種馬育成牧場で、従業員が調教中に落馬するなどの労災事故が増えている。今年8月末現在、前年同期に比べ11件多い62件に達するハイペースとなっている。浦河労働基準監督署は「憂慮すべき事態」として、9月初めに牧場主対象の説明会を開き、事故防止を徹底するよう呼びかけた。
- ・秋季町民乗馬大会（浦河町など主催）が25日、浦河町乗馬公園で開かれ、日本中央競馬会（JRA）や町内の乗馬サークル、浦河高校馬術部などの男女約100人が、日頃の練習成果を披露した。

〔畜産業〕

- ・黒毛和牛は、三石地区で出荷頭数126頭（前年117頭）金額12,955万円（同10,599万円）。価格は、子牛が79万円（前年63万円）、肥育牛は135万円（同117万円）。えりも地区は10ヶ月素牛が出荷頭数39頭（前年58頭）金額は3,068万円（同3,586万円）。価格は牡が82万円（同67万円）牝は72万円（同55万円）。国内産牛の出荷頭数の減少により高値での取引が続いている。

〔花き栽培〕

- ・9月の花き出荷実績は、789千本、金額85,001千円（前年980千本、104,057千円）。

建設業

〔公共工事〕

- ・町発注工事（新ひだか～広尾地区）は、件数49件、金額691百万円（前年56件、2,249百万円）工事発注状況をみると、前年同月比件数は7件下回り、金額は1,558百万円下回った。
- ・日高管内の国・道・町発注公共工事の月中請負金額は、2,119百万円（北海道建設業信用保証株式の保証請負金額）。前年同月比120百万円、5.4%減少した。

〔土木・建設業〕

- ・日高管内の6月末公共工事

	予算額	執行額	残事業費
新冠町	521	266	255
浦河町	1,247	165	1,082
様似町	681	386	295
えりも町	611	139	472
新ひだか町	4,082	2,607	1,475

日高管内7町の今年度第1四半期（4-6月）公共工事業執行状況は、町別に総合町民センター建設を進めている新ひだか町がトップの26億700万円を消化し、以下、西町第2団地建替えを発注した様似町の3億8,600万円、少額ながら修繕工事を多数実施した新冠町の2億6,600万円と続きこれら3町は5割を越えた。一方、浦河町では堺町川沿団

地建て替えや姉茶橋補修が7月入札となったため、3億8,600万円となり、執行率で最も低い13.2%にとどまっている。予算の総額は109億5,800万円で、47億9,400万円を執行。

〔建築確認申請〕

- ・9月中受付建築確認申請件数（新ひだか～広尾地区）は12件で前年を1件上回った。

木材・製材業

〔木 材〕

- ・ チップ材の出荷状況(広尾地区) は、数量が763 t (前年551 t) で前年比38.5%の増加。出荷金額は13,156千円 (同8,593千円) で同比53.1%の増加となった。

〔製 材〕

- ・ 建材、プレカット材等は町内外の建築業者や道内外からの受注安定し順調な稼働となっている。

卸・小売業・観光

〔卸売業〕

- ・ 9割以上が首都圏などで消費される新ひだか町のブランド牛「みついし牛」を地元で流通させるため、卸売業者(札幌)が東京食肉市場から買い戻す“逆輸入”の形で、苫小牧の小売店などに販売を始めた。調達コストは余計にかかるが「地場産を求める海外の旅行客などにアピールする」のが狙い。みついし牛は、農家23戸が年間約600頭を生産。約98%が東京食肉市場に出荷。新ひだか町をはじめ、浦河町や苫小牧など道央圏の小売店などへの販売を始めている。

〔小売業・飲食業〕

- ・ 静内御幸町の町有施設「ピュア」1階に16日、食品スーパー「ピュア マルシェ」と軽食・喫茶店「ピュア カフェ」がオープンした。オープニングセレモニーには約300人の買い物客が詰め掛け、4年9ヶ月ぶりに誕生した核店舗の門出を祝った。買い物客はオープニングセール品や農産物直売コーナーなどを見て回り、買い物や抽選会などの催しを楽しんだ。また、昨年11月には居酒屋店と焼肉店の2店が入居している。
- ・ えりも町では、町営食堂がオープンした。空からハート形に見える豊似湖のへり遊覧ツアー初日の17日、発着点の旧目黒小中校舎を再利用。食堂は「森と湖の里ふれ愛館」で町が旧校舎を改修した。メニューは地元食材を使った短角牛と次郎豚のメンチカツ、イクラ醤油漬け丼、サケ親子と短角牛丼、番屋カレーなど17品、町内の特産品も販売、営業は10月31日まで。

〔観光・その他〕

- ・ JR日高線の復旧について議論する第5回沿線自治体協議会が開かれた。JR側から示されたのは、JR北海道が運行再開後の維持費として試算している年間16億4千万円のうち、13億4千万円を地元が負担するか、鉄道施設などを自治体が保有・管理する「上下分離方式」の二者択一だった。地元の首長からは「1町につき約2億円は出せない」「日高線では難しい」などと反対の声が上がった。
- ・ 旅行会社シービーツアーズ(札幌)が日高振興局などと実施している札幌発着の「ひだか応援特別バスツアー」が24、25日に新冠町を巡る「ザ・新冠三昧!」から始まった。今回は体験型メニューを増やし、地元住民と一緒にミニスカイランタンの打ち上げ体験を加え、幻想的な光景を楽しんでもらう。本年度は新冠を皮切りに浦河やえりも、日高などで計5回行う。大半は複数町を巡るコースだが、新冠では1町のみを周遊する。今回は今年のアンケート結果を踏まえ、「新冠でしかできないことを前面に出す」(新冠町)ため、地元で開催された。

倒産・雇用状況

〔管内の倒産〕

- ・ 当金庫管内（新冠町～えりも町）の倒産は、1件（前年同月0件）。
当金庫管内を含む苫小牧管内の倒産は、1件（前年同月0件）。

〔道内の倒産〕

- ・ 北海道の倒産件数は22件（前年同月22件）、負債総額は33億6千万円（同35億4千万円）、倒産件数は前月、前年同月と同数となった。
(東京商工リサーチ)

〔全国の倒産〕

- ・ 全国の倒産件数は650件（前年同月673件）、負債総額は853億2千万円（同2,709億円）。
倒産件数は前月比76件減少、前年比で23件の減少となった。

〔雇 用〕

- ・ 9月の浦河地区の月間有効求人倍率は1.58倍で前年比0.38ポイント増加、前月比も0.06ポイント増加した。有効求人数は1,024人で前年比139人増加、前月比では11人減少となった。有効求職者数は647人で前年比91人減少、前月比も32人の減少となった。全道の月間有効求人倍率は1.10倍で前年比0.09ポイント、前月比0.03ポイントそれぞれ増加となった。

その他

管内生産馬、中央競馬重賞レース勝馬

9/3	第51回 農林水産省賞典 トラスト号	札幌2歳ステークス (新冠町 中本牧場 殿生産)	(GⅢ)
9/4	第36回 小倉2歳ステークス レーヌミノル号	(新ひだか町 フジワラファーム 殿生産)	(GⅢ)
9/11	第61回 京成杯オータムハンデキャップ ロードクエスト号	(様似町 様似堀牧場 殿生産)	(GⅢ)
9/11	第30回 セントウルステークス ビッグアーサー号	(浦河町 バンブー牧場 殿生産)	(GⅡ)
9/17	第18回 阪神ジャンプステークス ニホンピロバロン号	(新ひだか町 福岡 清 殿生産)	(J・GⅢ)
9/18	第70回 朝日杯セントライト記念 ディーマジスティ号	(新ひだか町 服部牧場 殿生産)	(GⅡ)
9/25	第62回 産経賞オールカマー ゴールドアクター号	(新冠町 北勝ファーム 殿生産)	(GⅡ)

被災現場で応急措置

管内各町の建設協会は、台風10号による災害被害に対し、各町の要請に応え、迅速に災害現場に駆け付け、応急措置などに奮闘した。様似町は幌満川が増水したため、土のうの設置を要請。様似建設協会はバックホウ5台、トラック4台、ユニック車2台、重機運搬車2台等と、23人の人員を導入し約120袋の土のうを設置し氾濫に備えた。また、新冠建設協会も町の要請を受け、連日35人体制で災害応急対策に当たった。

(注) 調査区域：浦河地区、新ひだか町静内地区及び三石地区、新冠地区、様似地区、えりも地区、広尾地区

《指 標》

1 営業区域の人口・世帯数動向 (平成28年9月現在) (単位：人)

町 村 別	人 口			世 帯		
	人 数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
平 取 町	5,304	-103	-4	2,616	-17	-3
日 高 町	12,455	-141	0	6,337	-11	3
新 冠 町	5,694	-54	-9	2,729	0	-10
新ひだか町	23,509	-344	-36	11,911	-42	-12
浦 河 町	12,800	-260	-10	6,766	-55	-10
様 似 町	4,563	-94	-14	2,250	-8	-6
えりも町	4,949	-137	-9	2,166	-11	-7
日高地区合計	69,274	-1,133	-82	34,775	-144	-45
広 尾 町	7,181	-139	1	3,449	-38	1
大 樹 町	5,736	-49	-16	2,682	25	-11
日高・十勝地区合計	82,191	-1,321	-97	40,906	-157	-55
札 幌 市	1,959,833	6,049	262	930,169	10,971	595
江 別 市	119,250	-337	105	56,047	517	120
石 狩 市	58,982	-159	2	27,345	239	20
北 広 島 市	59,205	-207	36	27,097	213	28
恵 庭 市	69,212	238	12	32,266	578	9
千 歳 市	96,301	536	-54	47,873	697	-55
石狩地区合計	2,362,783	6,120	363	1,120,797	13,215	717
苫 小 牧 市	173,227	-573	-58	87,347	385	11
厚 真 町	4,681	-39	2	2,140	8	4
む か わ 町	8,663	-155	-6	4,385	-43	-11
胆振地区合計	186,571	-767	-62	93,872	350	4
営業区域合計	2,631,545	4,032	204	1,255,575	13,408	666

注：日高町の人口数に外国人登録者数は含まれていません。

(資料出所：各市町村)

2 労働需給状況(平成28年9月)

(単位：人、%)

	浦河職安	全 道	前年同月		前 月	
月間有効求人数	1,024	91,257	885	87,409	1,035	89,746
月間有効求職者数	647	83,284	738	86,459	679	83,685
月間有効求人倍率	1.58	1.10	1.20	1.01	1.52	1.07

(資料出所：浦河公共職業安定所)

3 建築確認申請(平成28年9月)

(単位：件)

		件 数	前年同月比	前 月 比
当 金 庫 管 内	当 月 の 申 請	12	1	-1
(新ひだか町～広尾町)	28/4～28/9 累計	72	-1	

(資料出所：各市町村)

4 企業倒産状況(平成28年9月)

(単位：件、千万円)

	件数	金額	前同比(件数)	前同比(金額)	業 種	地 区
苫小牧管内	1	4	1	4		
うち新冠町～えりも町	1	4	1	4		
北海道	22	336	0	-18		
全 国	650	8,532	-23	-18,558		

(資料出所：東京商工リサーチ)

5 浦河町・新ひだか町 金融機関預金・貸出金残高(平成28年9月)

(単位：百万円、%)

預 金			貸 出 金		
残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
129,638	2.80	-0.99	50,123	2.62	1.54

(資料出所：浦河・静内金融協会)

6 浦河町・新ひだか町 手形交換高

(単位：枚、百万円、%)

	28年9月	前年同月比	前 月 比
交換枚数	239	-4.40	-30.72
交換金額	1,027	-17.04	-13.55
不渡り手形枚数	0	—	-100.00
不渡り手形金額	0	—	-100.00

(資料出所：浦河・静内金融協会)

7 気象情報(札幌管区気象台発表)

9月中の気象状況

(単位：℃、mm、h)

	本 年			平年偏差・平年比			平年偏差、平年比は、1981～2010年の資料から算出された平年値を使用。気温は当月の平均気温から平年値を差し引いたもの(平年比)。降水量、日照時間は当月の降水量・日照時間の平均を平年値で割り返したものの(平年偏差)。
	気 温	降水量	日照時間	気 温	降水量	日照時間	
浦 河	18.6	78.5	151.2	1.3	55.71	94.80	
広 尾	17.4	248.0	98.7	1.4	93.83	72.84	

(資料出所：国土交通省・気象庁)

8 各町の水道使用量(平成28年9月)

(単位：t、%)

	一般家庭用	前年比	事業用	前年比	合 計	前年比
新ひだか町静内	99,222	0.0	50,118	2.6	149,340	0.9
新ひだか町三石	28,109	-4.1	19,336	-3.4	47,445	-3.8
浦 河 町	64,302	0.7	27,913	-0.4	92,215	0.3
様 似 町	26,152	-1.9	13,017	9.8	39,169	1.7
え り も 町	26,099	-5.4	10,420	-10.1	36,519	-6.8
広 尾 町	35,400	-2.6	15,705	-3.9	51,105	-3.0

* 広尾町は28年8月分

(資料出所：各町)

日高振興局では、地域防災力向上のために様々な取組を行っています。
今回は、避難所運営ゲーム（HUG）について、紹介したいと思います。

主な取組など

避難所運営ゲーム（HUG）北海道版について

【避難所運営ゲーム（HUG）とは？】

地震や津波、大雨等の災害により、住民の方々が避難所生活をされる場合、慣れない生活環境の中、様々な事象に対応しなければなりません。

しかし、それを体験するために実際に体育館などで避難生活を行うのは大変です。そこで、避難所で起こる様々な事象への対応をゲーム方式で疑似体験し、避難所運営を自分のこととして捉え、自らの備えや地域の防災対策の課題を見つけやすくすることを目的として平成19年に静岡県で作成された防災ゲームを基に、今年、道で北海道版を作成しました。

ゲームの概要

様々な事情を抱えた避難者（怪我をした、車で避難してきた、乳児がいる等）を避難所となる学校の体育館や教室にどのように配置するか、そして、避難所内で起こる様々な出来事（余震が起こった、トイレが詰まった等）にどう対応するかを話し合い、処理を進めていきます。

そして、ゲーム終了後に各グループで対応を振り返り、他のグループとの比較を行う事により、気づきが得られ、地域の避難所運営や防災の課題を見いだしていきます。

このゲームを体験することで、避難所運営をされる方々の悩みがわかるようになり、現実に避難所生活を送ることになったときにはきっと役に立つと思います。



ゲームキットの貸出について

ゲームキットを貸し出しています。
お問い合わせは日高振興局地域政策課又は各町の防災担当者までご連絡ください。

【左の写真】

昨年浦河高校で行った様子です。
(静岡県が開発したHUGで実施)

【 問い合わせ先 】 日高振興局地域政策課 : 0146-22-9073

インフォメーション

※ 「東日本大震災」の義援金の取扱が延長されました！

- ◎ 取扱期間 : 平成29年3月31日(金)まで
- ◎ 寄付先 : 日本赤十字社を通じて被災者の方々に配分されます。
- ◎ 手数料 : 無料
- ◎ 受取書 : 受取書の必要な方は後日、日本赤十字社から直接ご依頼人に送付されます。

※ ひだかしんきん「空き家サポートローン」の取扱を開始しました！

空き家の損壊が原因でご近所に迷惑をかけないか心配…

空き家を解体したいけれどお金はどうしよう…

- ◎ご利用いただける方 : 満20歳以上でしんきん保証基金の保証が得られる方。
- ◎お使いみち : 空き家解体費用および附帯する諸費用などに。
- ◎ご融資金額 : 500万円以内
- ◎ご融資期間 : 1年以上20年以内
- ◎ご融資利率(※変動金利) : 年2.20%または2.10%(リピートプラン該当の方)
- ◎最優遇利率(※変動金利) : 年2.00%または1.90%(自治体から空き家解体に伴う補助金を受給される方)
- ◎担保・保証人 : 不要です。

※ ひだかしんきん「空き家リノベーションローン」の取扱を開始しました！

空き家をリフォームして賃貸したい…

空き家をとり壊して敷地を駐車場に造成したい…

- ◎ご利用いただける方 : 満20歳以上で完済時の年齢が76歳以下の方、(株)ジャックスの保証が得られる方。
- ◎お使用道具 : 空き家を賃貸するための改築・改装の費用、空き家解体後の駐車場等の造成費用や土地の有効活用に係る各種設備費用、空き家の防災・防犯上の設備対策資金。
- ◎ご融資期間 : 1年以上10年以内
- ◎ご融資金額 : 500万円以内
- ◎ご融資利率(※変動金利) : 年2.70%
- ◎最優遇利率(※変動金利) : 年2.50%(自治体から空き家の解体及び、空き家を賃貸するための改築等に伴う補助金を受給される方)
- ◎担保・保証人 : 不要です。

※ ひだかしんきん「リフォームローン」キャンペーン中！

●取扱期間 平成28年4月1日(金)～平成29年3月31日(金)

変動金利型 基準金利3.80%(基準金利は平成28年4月1日現在)→優遇金利2.00%

優遇条件に該当で基準金利より年1.80%優遇

※ 別途、保証会社(一般社団法人しんきん保証基金)へお支払する保証料が必要となります。

◎優遇金利の適用条件や商品内容については、お近くの当金庫窓口へお気軽にご相談ください。

※ ひだかしんきん「カーライフローン」キャンペーン中！

●取扱期間 平成28年4月1日(金)～平成29年3月31日(金)

お取引金利 変動金利型: 基準金利3.20%→最優遇金利1.30%(保証料は別途加算)

固定金利型: 基準金利4.00%→最優遇金利2.10%(保証料は別途加算)

子育て応援低減▲0.30%、29歳以下低減▲0.20%

※適用されるお取引金利は、当金庫とのお取引内容により異なります。

※子育て応援低減は、18歳以下のお子様がいる方が対象となります。18歳以上でも、大学や各種専門学校等に通われている場合は低減の対象となります。

◎優遇金利の適用条件や商品内容については、お近くの当金庫窓口へお気軽にご相談ください。

※ 詳しくは、当金庫窓口にお尋ねください。



ひだかしんきん営業のご案内

ATM	本店	〒057-0013 浦河郡浦河町大通2丁目31の2	☎ (0146) 22-4111
ATM	堺町支店	〒057-0034 浦河郡浦河町堺町西1丁目83の59	☎ (0146) 22-5611
ATM	静内支店	〒056-0016 日高郡新ひだか町静内本町1丁目1の15	☎ (0146) 42-1531
ATM	三石支店	〒059-3108 日高郡新ひだか町三石本町197の23	☎ (0146) 33-2311
ATM	様似支店	〒058-0014 様似郡様似町大通2丁目35の2	☎ (0146) 36-2341
ATM	えりも支店	〒058-0204 幌泉郡えりも町字本町170の1	☎ (01466) 2-2311
ATM	広尾支店	〒089-2615 広尾郡広尾町本通8丁目7の1	☎ (01558) 2-3161
	札幌支店	〒060-0004 札幌市中央区北4条西5丁目1-4 三井生命札幌共同ビル4階	☎ (011) 200-7070

ATM 営業時間 平日 8:45~18:00

※札幌支店を除く各店舗に「ハンドセット搭載機」のATMが設置されております。

土曜日 ATM 稼働店: 本店・堺町支店・静内支店・三石支店・様似支店・えりも支店・広尾支店

土曜日 ATM 営業時間 9:00~17:00

日曜・祝日 ATM 稼働店: 本店・静内支店

日曜・祝日 ATM 営業時間 9:00~17:00

店外 ATM

浦河町役場内 ATM 浦河郡浦河町築地 浦河役場内1階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9:00~16:00

浦河赤十字病院内 ATM 浦河郡浦河町東町 浦河赤十字病院内1階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9:00~18:00

パセオ堺町店内 ATM 浦河郡浦河町堺町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9:00~19:00

マックスバリュ静内店内 ATM 日高郡新ひだか町静内木場町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9:00~19:00

※店外 ATM は、全て「ハンドセット搭載機」です。



業務部地域貢献課

〒057-0013 浦河郡浦河町大通2丁目31の2

電話 (0146) 22-4100 FAX (0146) 22-6106

URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>